

若手技術者による現場見学会開催 Vol.2

～若手技術者スキルアップに向けた取り組み～ 福山河川国道事務所

福山河川国道事務所では、若手技術者のスキルアップに向けた取り組みの一環として、土木工事現場で若手技術者が自ら現場見学を開催する取り組みを行っています。

平成27年度第2回目は道路改良現場で、最新の実機による情報化施工技術の見学会を開催しました。受注者の担当者の中から、入社1年目の若手技術者が施工技術について説明を行ってくれました。

見学会には、発注者・受注者、近隣工事の受注者も集まり、約50人の技術者が参加しました。

日時：平成27年6月9日 AM10:00～12:00

場所：木原道路 福地改良工事

受注者：山陽建設 株式会社



若手技術者による施工技術の説明

緊張しながらも工夫して説明しました！

木原道路は、尾道バイパスと三原バイパスをつなぐ、延長約3.8kmの一般国道2号のバイパスです
今回は福地改良工事で現場見学会を行いました



GPS空中撮影も行いました！



MG(マシンガイダンス) オペレートサポートシステムによる掘削作業状況



MC(マシンコントロール)自動コントロールシステムによる法面整形作業状況



木原道路

尾道市
尾道バイパス

三原市
三原バイパス

瀬戸内海

【参加した若手技術者の感想】

実機による見学ができたので、非常に分かりやすかったです。
情報化技術に対するイメージが具現化したことで、苦手意識が解消されました。